

第110回日本陸上競技選手権大会

OP種目 小学生100m、中学生・高校生4×100mリレーについて

2026年5月28日版

I 大会概要

- (1) 主催 (一財)愛知陸上競技協会
- (2) 開催日時 2026年6月14日(日) 時間は予定
- | | | | |
|--------|------|------------------|-------|
| 14時47分 | OP男子 | 小学生100m(3組) | 27名 |
| 15時04分 | OP女子 | 小学生100m(3組) | 27名 |
| 15時26分 | OP女子 | 中学生4×100mリレー(2組) | 16チーム |
| 15時40分 | OP男子 | 中学生4×100mリレー(2組) | 16チーム |
| 15時55分 | OP女子 | 高校生4×100mリレー(2組) | 16チーム |
| 16時10分 | OP男子 | 高校生4×100mリレー(2組) | 16チーム |
- (3) 開催場所 パロマ瑞穂運動公園陸上競技場
- (4) 参加資格 2026年度愛知陸上競技協会登録競技者。
- 小学生 愛知陸上競技協会小学生友の会の各地区の推薦を受けた者
- 中学生 愛知陸上競技協会に登録された団体(中学校・クラブチーム)。
各団体男女各1チームまで。
申し込みのあった団体の中から公式記録上位男女各16チーム。
(申込記録有効期間は2026年4月1日～5月24日)
- 高校生 愛知県高等学校総合体育大会の参加校上位男女各16チーム。
- (5) 参加料 無料
- (6) 競技方法 タイムレース
- (7) 表彰 無し

III 競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は2026年度日本陸上競技連盟競技規則、国内競技会における広告および展示物に関する規程及び本大会の申し合わせ事項によって実施する。OP種目は、WRk申請を行っていない。

2. 競技者受付と配付物（アスリートビブス等）について

- (1) 競技者受付をメインスタンド 100m スタート付近（スタジアム外側）に設ける。
- (2) アスリートビブスと AD カード等の配付については、下記時間帯に TIC 受付で行う。
TIC は瑞穂スタジアム第 4 ゲート外側に設ける。

小学生 11 時 30 分～12 時 00 分

中学生 12 時 00 分～12 時 30 分

高校生 12 時 30 分～13 時 00 分

- (3) アスリートビブスは 2 枚（胸・背）配付する。
- (4) AD カードの配布は、以下の通りとする。場内を移動する際は、必ず AD カードを携帯すること。中学生・高校生にはリレーオーダー用紙を配付する。リレーオーダー用紙の提出締め切り時間は、男女ともに中学生は 14 時、高校生は 14 時 30 分までに TIC へ提出すること。

OP 選手用 AD：1 名につき 1 枚（リレーは 1 チーム最大 6 枚）

コーチ用 AD：選手 1 人につき 1 枚（リレーは 1 チームにつき 1 枚）配布する。

OP 選手用と同じ AD。

※AD カードで A 席（サイドスタンド 3・4 階席）に着席できる。その他のエリアでは、観戦・着席はできない。別途チケットの購入が必要。

※OP 種目のコーチは、コーチ席の使用はできない。スタンドからの観戦・応援は、A 席から行うこと。

3 ウォーミングアップについて

- (1) ウォーミングアップ場として、レクリエーション広場と瑞穂北陸上競技場が使用できる。使用時間を厳守し、競技役員の指示のもと、安全に十分留意し練習を行うこと。

- ① レクリエーション広場…北西門のみ入退場可能。

11 時 30 分～16 時 30 分

- ② 瑞穂北陸上競技場…南西 2 F の LOOP から競技場内の階段で入退場する。

小学生 13 時 15 分～13 時 45 分

中学生 13 時 45 分～14 時 15 分

高校生 14 時 15 分～15 時 15 分

- (2) スターティングブロック・ハードル・ミニハードル等の器具の持ち込みを禁止する。
- (3) 会場への入退場は、必ず AD カードを明示する。また、コーチは会場において、常に AD カードが確認できるように携帯する。
- (4) 北陸上競技場では砲丸投・走高跳の練習を行っている。トラックコースの内側への立ち入りを禁止する。日本選手権に出場する選手の練習やアップを優先するため、一部のレーンやエリアを規制することがある。

4. 招集について

- (1) 招集所は、メイン競技場バックスタンド1F雨天練習走路西側に設ける。スタンド外側を通り第3ゲート（200mスタート付近）から入場すること。
- (2) 各競技の招集開始時刻・完了時刻は、タイムテーブルに記載の通りとする。時刻は招集所入口の電波時計を基準とする。
- (3) 招集の方法については、次の通りである。
 - ① 競技者は招集完了時刻までに招集所で競技者系の点検を受ける。その際、アスリートビブス、シューズ、スパイクの寸法と数、衣類やバッグ等の商標の確認を受けること。リレーの第4走者は腰ナンバー標識（2枚）を受け取ること。
 - ② ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CDプレーヤー、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器など承認されていないものがないかどうか、**競技場内に持ち込むバックの中身の確認を受ける。**
- (4) 2～4走者へ招集所でリレーのマーカ（50mm×400mm）を配布する。必要なチームは受け取ること。
- (5) **招集所のスペースは限られているので、手荷物は最小限にすること。**

5. 競技エリア（FOP）への入場について

- (1) 招集所から競技者系の誘導により、各自の手荷物を持ち競技場に入場する。
- (2) 競技終了後は、スタート地点へFOP内を戻り、各自の手荷物を持ち、競技役員の指示に従い退場する。

6. 競技について

- ① 計時は、すべて写真判定システムを使用する。
- ② 競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走る。
- ③ スタートインフォメーションブロックを使用するトラック種目では、スタートインフォメーションシステム（SIS）を使用する。

7. 競技用靴について

- (1) 靴底の厚さについては、TR5及び「競技用靴に関する規程」に準じる。規定を超える靴での出場は認めない。小学生の部を除く。
- (2) WAが承認したシューズリストで「N」(No)と記載されている靴については使用ができないので、各自で確認をしておくこと。

<https://certcheck.worldathletics.org/>

8. 一般注意事項

- (1) OP種目出場選手の控えエリアは、レクリエーション広場の周囲のみとする。愛知陸協HPにレク広場使用についての注意事項を確認すること。日本選手権出場チームの控えエリアにシートやマットなどを置かないこと。
- (2) 更衣室は、北陸上競技場に設ける。荷物を置いたり、控え場所として使用したりしないこと。
- (3) 応急処置の必要性及びその他健康上の問題が生じた場合は医務室に連絡する。
- (4) 競技会での疾病・傷害等の応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。
- (5) 大会期間中の貴重品の管理は、各自で行う。主催者は紛失盗難などの責任は負わない。
- (6) 競技場内へ横断幕・応援用のぼり・旗等を括り付けることはできない。
- (7) 撮影禁止エリアでのスマートフォン・タブレット端末以外のカメラでの撮影を禁止する。ウォーミングアップ場を含む競技エリア（FOP）内での撮影は厳禁とする。
- (8) 地震、台風、雷、荒天や猛暑(暑さ指数(WBGT)が31以上の場合)により、大会を一時中断・延期または中止することがある。また、競技順を入れ替える場合もある。
- (9) 参加申し込みの際に提出された個人情報、個人情報保護法に関連する法令を遵守し、愛知陸上競技協会の個人情報保護方針に基づき取り扱い、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、その他の競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に使用する。
- (10) 本OP種目に関する詳細情報は、愛知陸上競技協会のホームページで確認をすること。日本陸連に問い合わせしないこと。
問い合わせ先 愛知陸上競技協会事務局（052-249-4363）